

堺市立三国丘中学校

第79回 入学式 学校長式辞

(次の内容の趣旨でお話をしました。)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

保護者の者の皆様 お子様のご入学 おめでとうございます！

来賓の皆様、ご多用のところ本校の入学式に駆けつけてくださり、心より感謝申し上げます！

自主的と主体的の違いについて

分かっていること、できることをする勇気！ (sapere aude)

答えのない問いをもとう！

つい先日、私は小学校の卒業式で、皆さんの立派な立ち居振る舞いを見ることが出来ました。こんな素晴らしい子どもたちを引き続きお預かりし、その力を益々伸ばさなくてはならないと思うと大きな責任と共にやりがいを感じました。本当に皆さん立派でした。

自主的とは・・・

決められたこと、求められたことを、人に言われる前に行うこと・・・と言えるかもしれません。皆さんは、そのことは、そこそこ訓練を積んできて、できるようになってきているんじゃないですか？もしくは、できなくても、何をすればよいか、分かっていると思います。宿題を忘れずにやる・・・とか、早起きをする・・・とか、授業中の態度・・・とか、友だちと仲良くする・・・とか。

主体的とは・・・

中学校では、次の段階に行きます。それは主体的であるということです。または、主体的であるということに向かう思考の訓練を始めるということです。主体的とは、自らの内側から湧き上がってくる内発的なものです。「なぜ？」を考える訓練です。「なぜ？」を繰り返す思考を持つこと。入学式は、なぜするのか？卒業式は必要なのか？考えたことがありますか？考えたことがあるという人はいますか？（何人か手を挙げてくれました）素晴らしいですね！そのように考えることが大切だと思います。この種の質問を受けた人の中には、「こういうものだと思っていた」という答えをする人がいるそうですが、これは、思考停止の状態です。考えることを止めずに、本質的な問いを自ら持ち続け、内発的であってほしいと思います。

君たちの先輩のはなし

具体的に未来を思い描くことの大切さ

ゴールを少し先の未来に置いてみる！

令和5年の9月。校長室にある生徒が来ました。「自転車通学をさせてほしい！」無理なお願いでした。私は課題を出しました。「メリット・デメリットを書いてきて！」翌日、彼女は、答えを持ってきました。たくさん書いてきました。私の想像を超える内容でした。もう一つ課題を出しました。「このままでは、反対されて終わってしまうよ。大人を説得するためには、大義名分がほしい。考えられますか？」その課題も軽々と乗り越えてきました。「三中が広める堺の魅力！」仁徳天皇陵・茶の湯、そして自転車！堺が誇る文化です。彼女の着眼点に舌を巻きました。これは、学校で取り組むしかないと思いました。その後、「自転車プロジェクト」として生徒会で取り組むことになり、形を変えながら、今年度も生徒会での取組が進みつつありますが・・・。

2年生の頃の彼女は、バレエ（踊り）に打ち込んでいて、多くの時間をその夢の実現に費やし、学校の勉強や高校進学にはそれほど興味がありませんでした。しかし、自転車通学という、ほぼ実現不可能な課題に取り組んだことで、その課題を乗り越えるための、多くのハードルの存在を知りました。交通安全上の課題、駐輪場のスペース、先生たちにかかる負担、保護者や地域の皆さんから理解を得ること、生徒自らの規範意識の醸成、課題解決のためのお金の必要性・・・などなど。

彼女は、バレエに対する興味から、だんだんと社会の仕組みに興味を持つようになりました。そして、自分の思い描いたことを実現するため、自分で未来の社会を創るため、政治家になりたいと思うようになったそうです。彼女はバレエを止めて、勉強に打ち込み始めました。3年生になってから、成績はどんどん上がり、この春から、三中校区にある府立高校に進学しました。

彼女の原動力は、高校進学にあったのではない・・・ということが大切です。その先の「未来の社会の創り手になろう」という、《大きな志》を持ったからこそ（立志ともいう）、近い未来のハードルをクリアできたのだと思います。

三中の創り手、未来の社会の創り手になることを期待します！

小学校1年生の入学式のときに、6年後の自分を思い描いていましたか？ピカピカの一年生♪では、難しかったとおもいます。

今度は違います。中学校の入学式です。3年後の自分を思い描くことが出来るんじゃないですか。3年後の自分を思い描くと同時に、毎日の自分の在り方をイメージしてください、創り出してください。誰かが作るのではなく、自分自身が作るのです。一人ひとりが三国丘中学校の生徒です。一人ひとりの積み重ねで三中が出来ています。さらに言えば、皆さん一人一人の積み重ねで未来の社会ができていくのです。

三中の創り手、未来の社会の創り手になってくれることを期待します。

最後に、子どもたちにエールを！！

保護者の皆様・地域の皆様と教職員との共同作業の事始め！！

最後になりますが、保護者の皆様と地域の皆様にお願いがございます。

私たちは今、校舎の改築と言う大きなプロジェクトを目の前にしています。課題は山積です。この課題を乗り越えるためには、学校職員だけで解決できるものではありません。しかし、保護者・地域の皆様のご理解とご協力があれば、この課題を乗り越える自信があります。

何より、私たちが常に考えなくてはならないのは、目の前の子供たちのことだと思います。これからの３年間、保護者の皆様、地域の皆様と学校教職員が一体となって子供たちのことを、中心において取り組めば、どんな課題もクリアできると思います。

その思いも込めて、**保護者の皆様・地域の皆様と教職員と共同作業の事始め**として、子供たちに保護者・地域・教職員が１つになって大きな拍手でエールを送りたいと思いますが、皆さんご協力いただけますでしょうか！

新入生の皆さん、立ってください！保護者席の方を向いてくれますか？

では、堺市立三国丘中学校・79期生のご入学をお祝いし、また皆さんの成長を心から願い、大きな拍手をもってエールを送りたいと思います。（拍手）ありがとうございました！！
改めまして ご入学おめでとうございます！！

以上